



《整肢会経営理念》
“人間愛”私たちの喜びです。

《整肢会経営方針》
整肢会は、患者様の命と人権を尊重し、プライバシーを遵守して、安心と思いやりのある医療を実践します。
整肢会は、患者さまの安全を確保し、十分な情報提供により、理解と納得に基づいた高度で妥協なき整形外科専門の医療を実践します。
整肢会は、総力をあげ医療・福祉機関との連携を深め、地域に望まれる、より良い医療の提供を実践します。

特定医療法人 整肢会

副島整形外科病院／副島整形外科クリニック



平 成26年3月28日(金)に平成25年度第2回目の元気ハツラツ教室を開催しました。今回は前回の「肩こりと腰痛予防について」のテーマで心と体の関係性についての講演を行いました。今回は「高齢者における骨折について」のテーマで開催いたしました。11名の介護施設の方々に参加して頂きました。スライドを使った講義の他、拘縮等の患者へのセルフケアの方法などの実技指導を行いました。講演後のアンケートでは「利用者への対応の仕方が理解できた」「拘縮や麻痺の方の対応が理解できた」などの回答がありました。業務終了後の大変御忙しい中を御参加くださいまして大変有難うございました。

特定医療法人 整肢会



〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7641番地1 TEL.0954-20-0388 FAX.0954-20-0377
〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡7724番地1 TEL.0954-22-2155 FAX.0954-23-4275

<http://soejimaseikei.or.jp>

編集 後記

今年の春も、フレッシュな人たちが整肢会の仲間に加わりました。新人たちは右も左もわからないまま、懸命に努力を重ねている毎日です。毎年のことですが、新人たちの振る舞いを見るたびに入社したころの我が身を振り返りつつ、初心を大事にしなければとの思いを強くします。消費税増税、診療報酬改定など医療のみならず社会全体を取り巻く環境は厳しさを増しています。スタッフ一丸となり26年度も進みたいと思っています。

新人職員紹介

今年の春も当会に入社してきた新人職員16名をご紹介します。今年も入社しての意気込みを語って頂きました。どうか参考にしてください。当会は、これからも職員一丸となって地域医療を実践して参りますので、よろしくお願いたします。



小池 征也 (こいけ◎せいや)
クリニック/看護部 外来
看護師

私は、当会に就職したからには、精一杯勉強して、少しでも早く必要とされる看護師になれるよう頑張り、笑顔をモットーに毎日を過ごしていきたいと思っています。



古賀 剛 (こが◎つよし)
病院 病棟/看護部
看護師

私は整肢会の一員として恥ずかしくないよう仕事と勉強を両立し、必要な人材として認められるように、日々努力していこうと思います。



村上 太地 (むらかみ◎たいち)
クリニック/リハビリテーション科
理学療法士

社会人になる上でどんな仕事にも臆せず積極的に経験を積み、自分を成長させていきたいです。また、患者様や他職種の方とコミュニケーションを取り、人と人とのつながりを大切にしていきたいです。



古賀 友美 (こが◎ともみ)
診療技術部/リハビリテーション科
理学療法士

武雄に引越して来たばかりで右も左も分からない状態ですが、早く仕事に慣れて、毎日笑顔で仕事も遊びも精一杯楽しみたいと思います。これからよろしくお願いたします。



島原 順一 (しまはら◎じゅんいち)
診療技術部/薬剤科
薬剤師

薬剤師としてお薬の管理の見落としがないように、責任感を持ち、業務を行ってまいります。また鍼灸師としての知識を生かし、患者様に寄りそった医療人を目指してまいります。



迎 鈴 (むかえ◎りん)
診療技術部/栄養課
栄養士

いつの間にか27歳になっていましたが、フレッシュさと笑顔を忘れずに日々勉強、一生青春、頑張ります。漢字二文字の名前が少し変わって見えますが、純日本人です！



高橋 諒子 (たかはし◎りょうこ)
医療サービス課
医療事務

私は磨けば光る原石のように、様々なことに挑戦し、経験を積んで自分に磨きをかけたいです。自分の宝石を見つけられるように精いっぱい頑張ります。



坂口 晃子 (さかぐち◎あきこ)
医療サービス課
医療事務

社会人1年目で分からないことばかりでご迷惑をおかけすると思います。常に笑顔を忘れず、患者様に満足いただけるような医療サービスを心がけ、病院の力になれる人材を目指し精一杯がんばります。



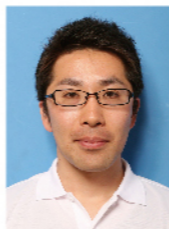
山口 倅太 (やまぐち◎こうた)
クリニック/看護部 外来
看護師

仕事と勉強の両立は大変だと思いますが、看護師になりたい気持ちを忘れずに取り組みたいです。勉強はできる方ではありませんが、本気で取り組み迷惑をかけないよう頑張ります。



高橋 美伽 (たかはし◎みか)
看護部/手術室 中央材料室
看護師

自分から積極的に行動し、少しでも早く仕事内容などを覚えて迷惑をかけないように一所懸命頑張ります。質問することがあると思うので、その時は教えて下さい。



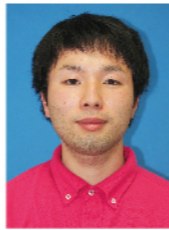
松本 篤 (まつもと◎あつし)
診療技術部/リハビリテーション科
理学療法士

整形外科での仕事は初めてですが、一日でも早く戦力になれるよう努力したいと思います。体を動かすことが好きなので、スポーツ活動にも積極的に取り組みたいと思います。



久保 美香 (くぼ◎みか)
診療技術部/リハビリテーション科
作業療法士

私の座右の銘は『勇往邁進』です。高く多くの壁に当たるとは思いますが、患者様にとってよりベストな生活を目指し、セラピストとして人として大きく前進していきたいです。



山口 徳仁 (やまぐち◎のりひと)
診療技術部
栄養士

今年度より栄養科に所属しました山口徳仁です。患者様のことを考えて、皆さんに愛される栄養士になりたいです。早く仕事を覚えて皆さんのアイデアを出せるようになります。



下平 彩佳 (しもひら◎あやか)
診療技術部/栄養科
栄養士

生まれ育った大好きな武雄で働くことができ嬉しく思います。患者様の治療やリハビリの意欲がわき、おいしい食事を提供できるように頑張りたいと思います。



野田 裕紀 (のだ◎ゆうき)
事務部/医療サービス課
医療事務

普段はマイペースでゆっくりした性格ですが、仕事面ではテキパキ動き、少しでも病院の力になれるよう頑張ります。一からしっかり勉強して、持ち前の明るさと笑顔で何事にも一生懸命取り組みます。



稲田 有花 (いなだ◎ゆか)
事務部/医療サービス課
医療事務

3月から医療サービス課で勤務しています。毎日周りの方に助けられる日々で、とても感謝しています。医療の分野は初めてですが、初心を忘れず努力したいと思っています。

地域連携室だより

地域連携室は、地域の診療所と病院の相互の機能連携、機能分担を進め、地域の皆様から信頼される医療供給体制を図るため、平成14年度から事業がスタートしました。

現在、看護師1名、MSW(社会福祉士)3名を配置しております。

病診病病連携・介護保険・医療相談の窓口として、地域医療機関・介護支援事業所などとの連携を深め、急性期病院としての機能と役割に地域の皆様からのいっそうの安心と信頼を頂けるよう組織全体で取り組んでおります。

内容	年間件数
受診・援助件数	349件
他機関紹介・連絡調整	347件
経済的問題について	10件
社会福祉・社会保障制度	109件
心理・情緒的問題	2件
退院調整	912件
その他	820件
合計	2,549件

平成25年度
地域連携室相談・援助件数

連携室の主な業務としては、病診・病病連携、検査予約、紹介先やかかりつけ医への御報告、医療・介護相談、居宅介護支援事業所との連絡調整、退院支援・調整、地域介護事業所向けの講習会など行っております。なお、受診や転院に関する御相談につきましては、地域の先生方とよりスムーズに情報提供を行う目的として当院専用の診療申込書がございますのでご希望の場合はご連絡下さい。

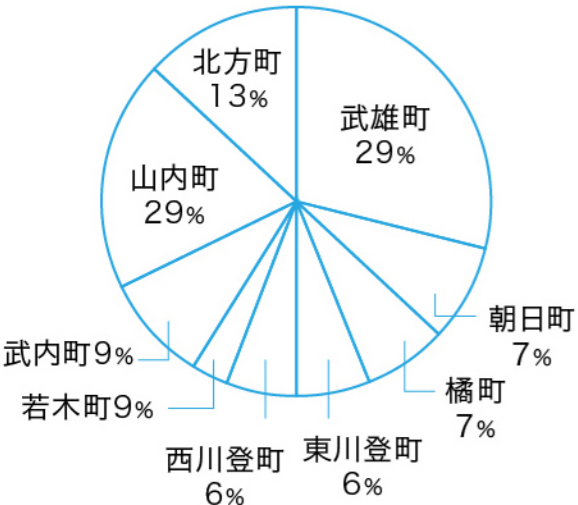
データで見る副島整形外科

《臨床指標》 平成25年度

入院患者数(人)	1244
退院患者数(人)	1239
在院延べ数(人)	20359
平均在院日数(日)	15.6
病床利用率(%)	93.2
褥瘡発生率(%)	0.4
転倒転落事故(件)	40
転倒転落に伴う骨折・脱臼症例数(件)	1

手術症例数(件)		
人工関節置換術	股関節	30
	膝関節	84
鏡視下手術	肩関節	87
	膝関節	155
外傷骨接合術	上肢	209
	下肢	239
靭帯・腱手術		148

地域別患者割合(武雄市内)



地域別患者割合(入院)

